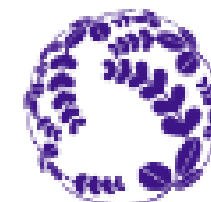
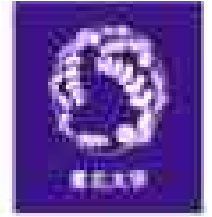


# 東北大学のAO入試

高大接続システム改革会議  
H27. 4. 23

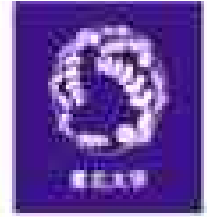


TOHOKU  
UNIVERSITY



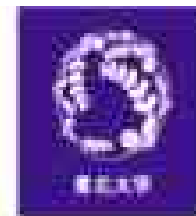
# 目次

1. 学部入試の概要
2. AO入試の実施概要と特徴
3. AO入試入学者への評価
4. 入試広報（高校との信頼関係構築）
5. AO入試の課題



# 東北大学の概要

- **明治40年(1907年) 創立**  
東大, 京大に次ぐ第3の帝国大学
- **10学部 16大学院研究科**  
**3専門職大学院 6附置研究所**  
学生1万8千人 (学部1万1千人 大学院7千人 うち留学生1500人)  
教職員6千人 (教員3200人)  
5キャンパス (片平, 川内, 青葉山, 星陵, 雨宮)
- **3つの理念**  
研究第一 門戸開放 実学尊重
- **学部入学定員2,396名**  
AO入試438名(18%) 前期日程1,865名(78%)  
後期日程(2学部)93名(4%)



# 1. 学部入試の概要

## 一般入試 82%

- ・ 前期日程: 全学部
- ・ 後期日程: 経済・理学部

## AO入試 18%

- ・ I期: 工学部(社会人)(H25廃止)
- ・ II期: 文・理・工・農学部
- ・ III期: 教育・法・経済・医・歯・薬・工・農学部
- ・ IV期: 工学部(帰国生徒)\*

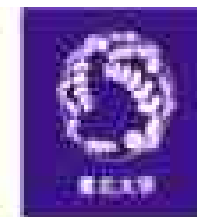
## 特別入試 若干人

- ・ 科学オリンピック入試: 理・工学部
- ・ 帰国生徒入試: 工学部
- ・ 私費外国人留学生入試: 全学部
- ・ 国際学士コース入試: 理・工・農学部(留学生・英語コース)\*
- ・ グローバル入試 I期: 工学部(日本人・英語コース)\*
- ・ グローバル入試 II期: 理・工学部(日本人・英語コース)\*
- ・ 国際バカロレア入試: 文・法・理・医・工・農学部

\*10月入学 赤字:平成29年度入試から実施

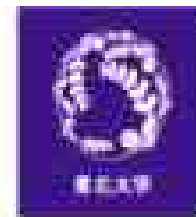
## 2. AO入試の実施概要と特徴(1)

平成27年度



選抜の種類	実施学部	募集人員	主な選抜指標			
			出願書類*1	センター試験	小論文試験	面接試験
AO入試Ⅱ期 (11月実施)	文学部	10	●	—	筆記試験	口頭試験
	理学部	44 系別募集	●	—	筆記試験	●
	工学部	104 学科別募集	●	—	●	●
	農学部	15	●	—	●	●(+小作文)
AO入試Ⅲ期 (2月実施)	教育学部	10	●	●	—	●(+試問A・B)
	法学部	20	●	●	—	●
	経済学部	40	●	●	—	●
	医学部医学科	15	●	●	●	●
	医学部保健学科	25 専攻別募集	●	●	●	●
	歯学部	10	●	●	—	●
	薬学部	15	●	●	—	●
	工学部	115 学科別募集	●	●	●	●
	農学部	15	●	●	—	●(+小作文)

\* 全学部とも合格時の入学確約 \* 1.出願書類:調査書・志願理由書・活動報告書等



## 2. A0入試の実施概要と特徴(2) A0入試の原則

### 1. 各学部の自主的判断の尊重

導入の可否, 選考方法・内容等

学部のアドミッション・ポリシーに基づく選考を展開

### 2. アドミッションセンター\*は助言, 情報提供 各学部が実施主体

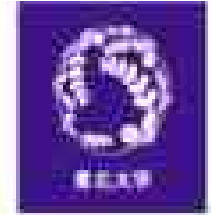
### 3. 基礎学力の重視

研究大学として入学後の学修に基礎学力は大前提

### 4. 高校の負担軽減

提出書類の簡素化

\*アドミッションセンター＝現入試センター



## 2. A0入試の実施概要と特徴 (3) 評価の基本方針

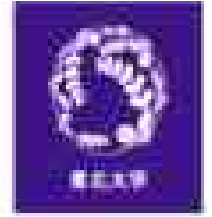
### 基礎学力 + $\alpha$ (意欲・適性・好奇心…) を評価

#### 基礎学力

- 高校学業成績 (学習成績概評がA段階)  
AO II 全学部, AO III 法学部では出願要件に
- 小論文・筆記試験  
AO II 全学部, AO III 医 (医・保)・工学部
- センター試験  
AO III 全学部 (学部により口頭試問)

#### + $\alpha$ (意欲・適性・好奇心等)

志願理由書, 活動報告書, 面接試験,  
志願者評価書



## 2. A0入試の実施概要と特徴(4) 教育的意義

### ◎東北大学のA0入試 特別な対策は不要

一般入試を最終目標に基礎学力の修得に集中できる。  
その途上で本学第一志望者に受験機会を提供する試験  
(A0入試合格者の第一志望率95%)。

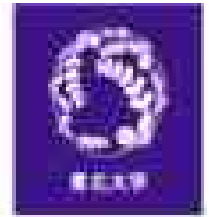
ただし、第一志望とは、  
自己の適性、将来展望などを十分思慮した上で決定すべきもの。  
志願理由書、面接試験等への準備は第一志望を確認するための  
高校生の自己省察に絶好の機会となる。

**学力修得、自己省察・キャリア展望に貢献。**

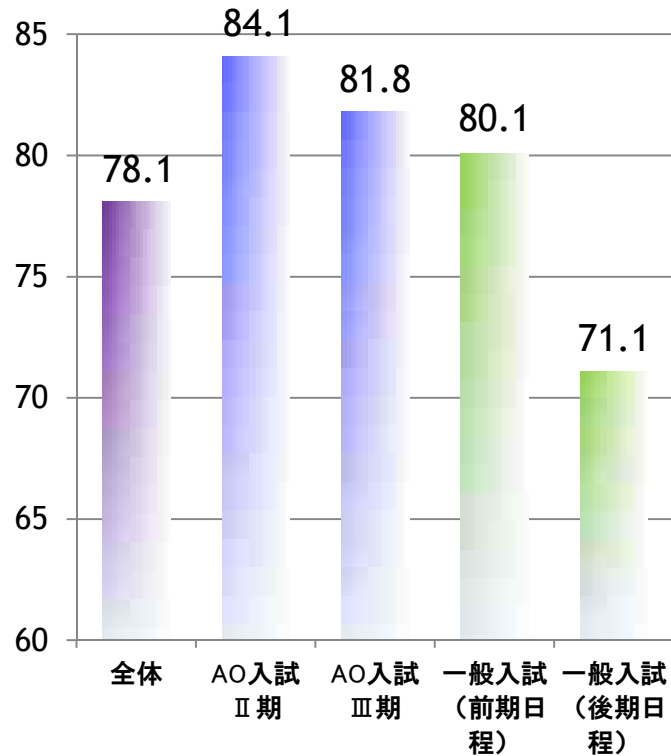


# 3. AO入試入学者への評価

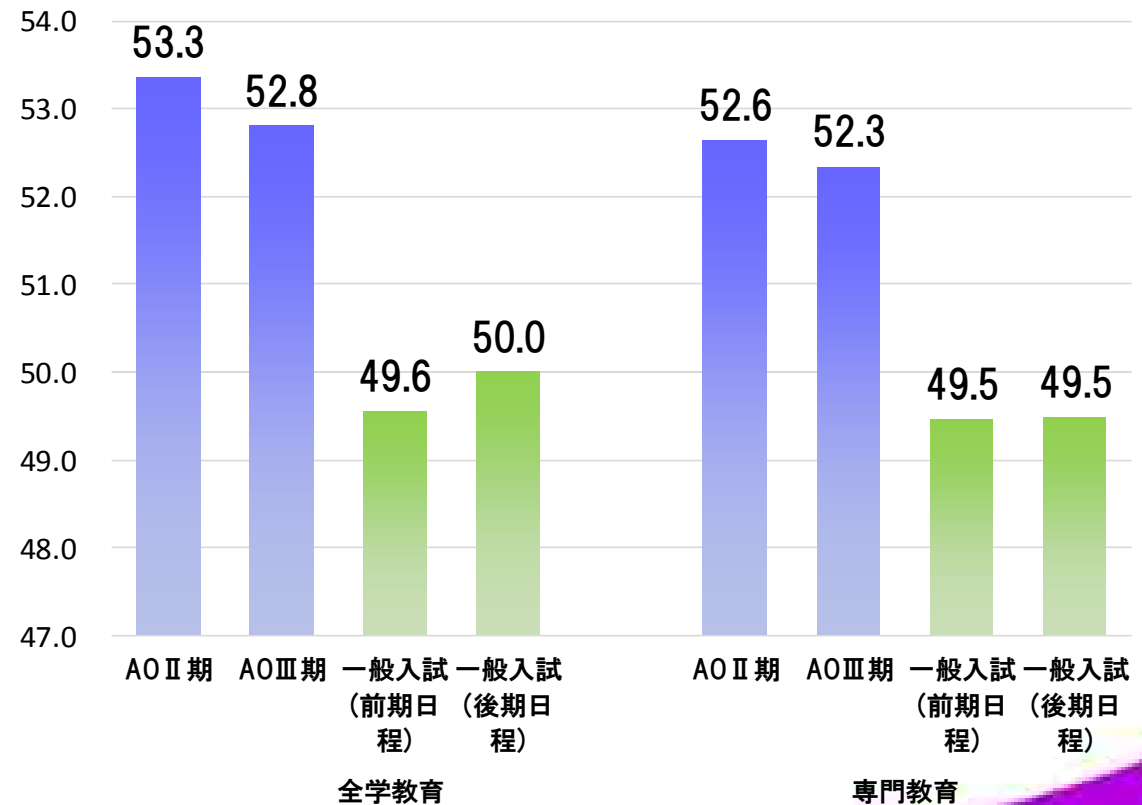
H12~21年追跡調査

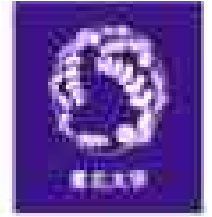


### ストレート卒業



### GPA平均値偏差値換算





## 4. 入試広報

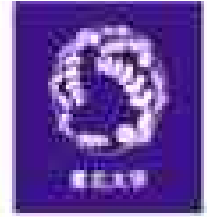
A0入試で優れた学生を確保するには  
**「入試の設計＋入試広報」**の組み合わせが重要

説明会・相談会，出前授業などを通じて大学や入試の情報を提供

1. 進学説明会（高校生・保護者対象） 札幌・東京・大阪で開催（H26参加者合計約1200人）
2. 入試説明会（高校教員対象） 全国18都市で開催。 H26参加者合計約340校，500人
3. 高校訪問 入試センター教員毎年約30校 学部も独自に高校訪問・出前授業を広く実施。 H26・106校  
サイエンスエンジェル，科学者の卵養成講座などの高大連携事業も展開

**「広報活動に熱心な大学」全国1位の評価** 朝日新聞社『大学ランキング2016』

- 本学入試への理解：奇をてらわれないオーソドックスな選考基準＝A0でも学力重視
- 高校や受験生の信頼を獲得
- 優れた学生の受験を促進



## 5. A0入試の課題

### 課題1:定員規模の拡大 **現状18%→数年かけて30%に**

国立大学最大規模のA0入試をさらに拡大し、「多面的・総合的」に評価する入試を推進。ただし、実施主体である学部の教職員に負担が大きく、何らかの支援が必要。

#### ◎課題

- ◆全学体制による学部の試験業務支援（入試センター役割強化）
- ◆定員拡大に向けた入試広報の強化（受験者の質・量維持） など

### 課題2:説明責任の向上

出願書類、小論文試験・筆記試験、面接試験、センター試験などの点数配分を公表する（一部学部を除く）など、求める学生像や選考基準は一定程度浸透していると思われるが、「みえにくいA0入試」解消のため、なお一層**具体化・明確化した情報**を提供。

#### ◎課題

- ◆アドミッションポリシーの見直し
- ◆入試成績の情報公開 など



**ご清聴有り難うございました**